

西暦 2020年12月4日

これまでに敗血症の治療を受けた患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

社会医療法人宏潤会大同病院救急科では「敗血症の電子カルテデータとDPCデータを利用した多施設後向きレジストリ研究」という臨床研究を行っております。この研究は、患者さんの治療経過のデータを集めて解析することでオーダーメイドの治療法を開発することを主な目的としています。そのため、過去に敗血症の治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は社会医療法人宏潤会大同病院、だいでうクリニック倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間：実施承認日 ～ 2024年3月31日まで

対象調査期間：2011年04月01日 ～ 2020年03月31日まで

- 今回の調査研究の対象はこれまでに敗血症の治療を受けた患者さんの電子カルテ情報、保険請求データです。
- 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等ありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は社会医療法人宏潤会大同病院、だいでうクリニックに帰属し、あなたには帰属しません。
- この調査研究は、社会医療法人宏潤会大同病院救急科の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

社会医療法人宏潤会大同病院救急科 職名：医長

研究責任者：川浪匡史

TEL：052-611-6261(代)